

施策評価管理シート

施策体系	政策	1	支え合い 健康でいきいきと暮らせるまち	2021(令和3)年6月作成	
	基本施策	1	人を大切にする社会の創造	担当部局(室)名	部局長名
	施策	1	人権尊重	地域環境部	宮崎 正秀

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 市民一人ひとりが自己の人権のみならず他者の人権についても正しく理解し、互いの違いを豊かさとして尊重し合い、尊厳をもって共存できる「人権尊重都市」の実現を目指します。
- 関係機関、団体と連携し、家庭、学校、地域、職場等あらゆる場で人権・同和教育、人権啓発に取り組み、人権感覚豊かな市民を育み、部落問題をはじめ様々な人権課題の解決を目指します。
- 同和問題解決の拠点施設である隣保館、教育集会所、児童館等を「人権のまちづくり」の拠点施設と位置付け、機能強化と効率的運営を図ります。

2. 令和2年度 of 取組内容及びその成果



- ・人権週間ふれ愛コンサート(人権センター委託事業)について、コロナ禍により企画を変更し人権週間記念番組として地元ケーブルテレビで8回にわたり放送をすると共に同内容を収録したDVDを作成し、貸し出しを行いました。人権ワークショップ課題別講座、人権相談力アップ講座、人権啓発企業研修会(共催)につきましては、合計153名の参加をいただきました。市民文化講座、人権啓発まちづくりリーダー養成講座につきましては、感染拡大防止により中止といたしました。
- ・名張市人権・同和教育推進協議会と連携して、リーフレット「部落差別解消推進法を知っていますか?」を作成して啓発に活用しました。
- ・人権教育主事、社会同和教育指導員を人権学習会や、市内の学校(保・幼・小・中・高)における人権・同和教育指導案検討会議、中学校区人権教育推進協議会に延べ165名派遣(前年度対比△23)し、市内全域における人権・同和教育の推進に取り組みしました。
- ・まちの保健室、地域包括支援センターと隣保館配置の生活相談員の連携について検討会議を実施しました。
- ・三重県人権・同和教育研究大会は、コロナ禍により中止となりましたが、事務局が作成した発表事例集を購入、大会参加予定者83名に配布し、人権意識の向上や職場での人権学習に活用いただきました。
- ・9月定例会において「性の多様性を認め合うまち・なばり」宣言の議決を受け、行政文書様式における性別欄の廃止等、運用の見直しを行いました。
- ・コロナ禍におけるインターネットを中心とした誹謗中傷、差別書き込みに対して、伊賀地域差別撤廃連協と連携し、モニタリングを行うと共に、懸垂幕「STOP! コロナ差別」を作成し、市庁舎へ掲揚しました。
- ・外国人住民の支援・交流拠点である「名張市多文化共生センター」において、相談業務をはじめ各種外国人住民への支援を行いました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために、自らができることを考え、取り組みたいと思っている市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	68.0	
	成果	64.1	64.4	64.3	68.0			100.0%
地域づくり組織等による様々な人権課題に関する学習会等の開催回数(回【延べ数】)	目標	-	-	-	-	-	1,800	
	成果	834	1,157	1,255	1,281			46.3%
隣保館で開催される講座等への参加者数(人【延べ数】)	目標	-	-	-	-	-	20,000	
	成果	11,962	16,065	24,883	28,112			100.0%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・「部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために、自らができることを考え、取り組みたいと思っている市民の割合」が、前年度比で3.7ポイント増加しましたが、「人権についての名張市民意識」で約7割の回答者が同和地区や同和地区の人たちに対する差別意識が現在も「ある」としています。「部落差別解消推進法」を踏まえ、時代の変化に伴うインターネット上における差別書き込みについてのモニタリングを継続すると共に、今後も部落問題の解決を自分にも関わる問題であると捉えられるような人権教育・啓発に取り組む必要があります。
- ・コロナ禍における感染者やその家族、医療従事者等に対する誹謗中傷や差別という新たな人権課題が浮き彫りとなりました。
- ・「生涯学習＝人権教育」を基本理念に、地域づくり組織と連携し、各地の市民センターを人権教育・啓発の拠点と位置付ける必要があります。
- ・「第3次名張市人権施策基本計画」は、名張市の行政計画を人権の視点から整理したもので、各部署において所管する行政計画の着実な推進が基本計画の推進につながります。
- ・人権教育主事が新学習指導要領における現場教員の不足により令和3年度より3名から2名に減員となりました。
- ・多文化共生社会の実現を目指し設置された名張市多文化共生センターの運営について、住民ニーズと財源確保も踏まえ持続可能な組織運営と事業展開が必要です。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和3年度以降)



- ・人権教育主事、社会同和教育指導員の派遣による、社会、学校両教育分野における人権教育・啓発の推進を図ります。
- ・「第3次名張市人権施策基本計画」に基づき、各種行政計画の推進に際しては「人権」の視点を持って施策に取り組むよう促しつつ、令和3年度も名張市差別撤廃審議会を開催し、進行管理を行います。
- ・令和3年5月に人権関連3団体より出された「あらゆる差別解消のための取組の推進にかかる要望書」を踏まえ、制定から5年目を迎える「部落差別解消推進法」をはじめ「人権三法」の意義について再確認をすると共に一層の啓発を推進していきます。
- ・名張市人権センター、名張市人権・同和教育推進協議会との連携強化を図ります。
- ・「性の多様性を認め合うまち・なばり」宣言を踏まえ、性的マイノリティの方々の生きづらさ解消に向けて、問題解決や啓発を進めます。
- ・名張市多文化共生センター設置3年目として、運営受託者である名張市人権センターと連携を密にし、広報周知、情報発信と各事業の充実を図ると共に多文化共生施策の指針、センター設置要綱等の策定、次年度以降についてのセンター運営に係る財源確保に努めます。

施策を構成する主な事務事業

*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

*R2決算見込は、R1からの繰越額も含みます。

*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	多文化地域共生社会推進事業	地域環境部	人権・男女共同参画推進室	<p>名張市人権センター内に「多文化共生センター」を設置し、外国人に対する総合支援を行いました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 通訳、翻訳サポーター養成講座(5人) 日本語教室(延525人)、子ども学習教室(延8人) 相談(84件)、通訳翻訳依頼(35件) ホームページ、SNS等による多言語、やさしい日本語での情報発信 企業及び各市民センター等への訪問、周知及びセンターパンフレット等の設置依頼 来館932人、電話107件、メール61件、利用者計1,100人 	4,108	4,030	4,108	2,054
一般	人権のまちづくり推進委託事業	地域環境部	人権・男女共同参画推進室	<p>人権尊重都市名張の実現に向けたさまざまな取り組みを、先駆性、機動性、独創性、柔軟性が期待できる実施主体に事業委託しました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人材育成分野:人権学習指導者育成(58人)、人権に関する相談員育成(52人) 人権教育啓発分野:人権週間記念番組制作放送(12月)、人権啓発企業研修会(43人)ライブラリー整備充実、情報発信等 相談分野:相談員による人権相談(10回)、人権に関する学習相談 調査・研究分野:人権教育・啓発推進のための調査・研究 男女共同参画運営センター:専門相談の受付等 	2,996	2,996	2,996	2,996
一般	人権推進費	地域環境部	人権・男女共同参画推進室	<p>人権尊重都市名張市の実現を目指すとともに、人権尊重思想の普及高揚を図り、人権相談をはじめ人権を擁護する活動を展開しました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権週間記念番組制作放送(12月) 人権週間啓発懸垂幕、のぼり設置(12月) 人権作品募集ポスター展示(市役所、やなせ宿) 人権作品カレンダー作成 行政文書様式における性別欄廃止等、運用の見直し コロナ差別啓発懸垂幕作成、掲揚 	1,040	890	1,026	769
一般	人権センター運営交付金	地域環境部	人権・男女共同参画推進室	<p>部落問題や国際化、少子高齢化などに起因する様々な人権・同和教育の解決のため、人材の育成、教育・啓発、相談、調査を行っている名張市人権センターに対し交付金を交付しました。</p>	1,740	1,740	1,740	1,740
一般	人権・同和教育推進協議会運営補助金	地域環境部	人権・男女共同参画推進室	<p>人権・同和教育の研究や推進のため、関係各団体等で、研修会、学習会や交流会等の諸活動を展開している名張市人権・同和教育推進協議会の運営を補助し、行政との連携を密にした人権教育、人権啓発に取り組みました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <p>名同協運営補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期総会 ※コロナ禍により書面決議 部会別研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 学校部会 6回 社会部会 6回 企業部会 1回 宗教部会 1回 差別事象研究部会 4回 差別事象研究委員会 3回 全体研修会の開催(1/25) 広報紙発行 年2回 三人教大会 ※コロナ禍により中止、事例集を配布(83人) 関連団体との連携強化 	1,030	1,030	1,030	1,030